

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	三沢発達支援センターひかり		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 2月 3日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年 1月 16日		～ 2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・ 児童の意志形成、意思表示、意思決定支援への取り組み。	・ 児童に寄り添って視線をあわせ、芽生えを逃さないよう観察、肯定する支援。	・ 児童の思いを受けとめる姿勢。受容と共感を繰り返し心の土台作りの支援を家族を含めて行う。
2	・ 本人主体の支援に必要なアセスメントの実施。	・ 生活全般の把握と現状の把握のために多角的な視点でアセスメントを実施。	・ 本人の状況の整理、社会適応の課題へのアプローチ。
3	・ 家族支援。安心してお子さんを預ける事が出来る、信頼関係の構築。	・ こまめな情報共有を行う場の設定。	・ 定期面談実施。困り感に気づく距離間。職員全体で信頼関係の構築。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・ 活動場所の確保の課題	・ 児童の活動場所や内容設定、職員配置に不備。設定ミス。	・ 利用児童に合わせた支援者の配置。
2	・ 移行支援、地域支援の課題	・ 支援が断片的。繋ぎ支援の情報共有が実践的ではない。	・ 情報提供シートの発行、関係機関との連携強化。
3	・ 職員のタスク管理	・ 目標設定の検討不足	・ チームコミュニケーション、全体共有。